



府中二中だより

令和5年度 「学びと思いやり」
スローガン 真心 真剣 真理

令和5年度
7月5日発行
令和5年度 7月号
府中第二中学校
校長 成清敏治
電話 361-9302

アイヌの伝統的な「生き方」から学ぶこと

さて皆さんは「ゴールデンカムイ」という本を知っている人も多いかと思います。2018年に手塚治虫文化賞で大賞を受賞し、アニメ化も果たしました。30巻以上の長編になっていて、アイヌの文化等について様々学ぶことができます。その「カムイ」という言葉ですが、一般的には「神」と訳されます。しかし、アイヌの伝統的な考え方では、表を歩いている犬や猫、雀やカラスはみなカムイです。そればかりではなく、道端に立っている木や生えている草、その間を飛び回っている虫なども、基本的にはすべてカムイです。カムイというのは、このように人間を取り巻いているほぼすべてのものを指しています。

皆さんは、日々食べ物を消費しながら生きています。今日（7月3日）の給食も鶏肉の照焼ということは、皆さんが食べるだけの鶏の命をいただいているわけです。生き物のことを考えて、その日の給食を過ごしている人はいますか？たいていの人は、考えたことはないと思います。それは自分たちの手で屠畜（いわゆる殺すこと）を行っていない、言い換えれば自分の食べているものが他者の命だと考える機会がありません。

この本で大変印象的な場面があります。シカを仕留めたアシリパ（アイヌの子供）が、シカを解体しながら、杉元（この本の主人公の1人）に腹の中に手を入れてみろと言います。「シカの体温がお前に移ってお前を生かす。私たちや動物たちが肉を食べ、残りは木や草や大地の生命に置き換わる。シカが生き抜いた価値は消えたりしない」この言葉は、アイヌの伝統的な考え方とつながっています。人間は他者の命によって生かされている。それを常に意識し、自分を生かしているものに感謝して生きなければならないということです。

最新の研究では、植物にも生命があり、葉っぱが虫に食べられていると全体に信号のようなものが送られ、苦い成分を出すということもわかってきました。人間や鳥・昆虫のような生き物だけが生命を宿しているわけではありません。地球上のすべてに生命を感じるならば、人間はもっと心豊かに生きていくことができるのではないのでしょうか。それらの恩恵を受けて、人間は生かされているのが現実です。植物がないと二酸化炭素が地球上に充満し、温暖化どころの騒ぎではないはず。それぞれが生命体として役割を果たしながら、地球上で活躍できる舞台を作ることが大事です。人間は過剰な経済活動によって、その舞台を破壊しているのかもしれませんが、世界の人口は増え続け、1年に約1億人、1秒に置き換えると3人ずつ増えています。府中二中の生徒数648名は、たった216秒、3分36秒で増える計算です。人間は様々な命をいただいて自身の生活が支えられていることを絶対に忘れてはいけません。中学校時代に視野を広げ、世界的な課題を見つめることも大事なことです。

皆で学びあい、支えあい、励ましあい、互いに成長していける、そんな笑顔溢れる二中を目指して、日々頑張っていきましょう。

（全校朝会 7月3日）

生徒の活躍（部活動） 敬称略

- 男子バスケット ⇒ 選手権大会2回戦は勝利 3回戦で敗退
- 女子バレー ⇒ 選手権大会第9ブロックでベスト8 都大会へ1歩届かず
- 女子硬式テニス ⇒ 選手権予選敗退 多摩大会予選敗退
- 水泳 ⇒ 8名都大会出場決定
松尾央祐 原諒汰郎 星野莉乙 半沢響子 仁平美結 中村優心
戸塚珠貴 岩瀬藍里
- バドミントン ⇒ 都大会出場決定 個人男子で龍崎樟 団体男子2回戦敗退
- サッカー ⇒ 決勝トーナメント 1回戦：○2-1 2回戦：●0-1
- 陸上 ⇒ 都大会出場決定
男子低学年4×100m ⇒ 植田恵大 山崎烈 亀倉諒 落合恒紀
佐伯逢磨 高尾一之進 女子低学年4×100m ⇒ 飯塚花乃
伴香菜子 七字柚希 白石陽詩 北野蒼空 新津瑛菜

これからの文化部発表会等の予定

- 紅葉丘文化センター夏まつり 16:00～ 和太鼓部演奏
- ふれあいコンサート 7月20日（木） 本校アリーナにて 14:00～
出場部活動 ⇒ 和太鼓部（14:10）、合唱部（15:00）、演劇部（15:40）
- 合唱部、演劇部、和太鼓部とも夏季休業中に市発表会、市音楽祭に出場予定

東京府中ロータリークラブ 作文コンクール 敬称略

- 6月24日（土）、第49回作文コンクールの表彰式がルミエール府中で開催されました。本校から銀賞2名、銅賞3名の入賞者がありました。
銀賞 ⇒ 徳原ゆり 鎌田夢翔 銅賞 ⇒ 植田釉香子 田端彩乃 手島紬

6月の学校行事

○ふれあい自然教室（6月8日～9日）

1年生は1泊2日で山中湖・河口湖方面に行きました。初日は天候が微妙な中でしたが、明神山のハイキングができ、登り切った満足感を得ることができました。レクも校歌をクラスごとで合唱し盛り上がりました。

2日目は朝から雨でしたが、K組は予定通りに行動でき、河口湖を満喫しました。雨のため、緑の休暇村のオリエンテーリングは中止に。急遽、ラジオ体操コンクールへと変更になりましたが、どのクラスも全力で体操を行っていて、1年生の生真面目さが覗くひとときでした。

全員無事故で戻ってくることができ、一回り成長した姿になった、そんな宿泊行事になりました。今後の1年生の成長も楽しみになってきました。

○オーケストラ鑑賞教室（6月13日）

2年生とK組全員でオーケストラ鑑賞教室に行きました（府中の森芸術劇場）。当日は、東京フィルハーモニー交響楽団の生演奏を聴き、楽器の力強さやしなやかに圧倒された1時間でした。これを機会に様々なジャンルの音楽に耳を傾け、音楽が奏でる奥深さを感じてもらいたいと思いました。

○職場体験（6月28日～30日）

2年生は学校を離れて、社会の一員として職場で働く経験をしました。中学生はどの職場でも一生懸命に働いていて、「もっといてもらいたい」とか「今までで一番素晴らしい中学生」など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。ぜひこの体験を学校生活に生かして、自身の進路の参考にしてほしいです。

